

H30 「ベジプラス100&塩eco」 推進事業の概要

「野菜！あと100g」「減塩！あと3g」を実現！

野菜100g増加
塩3g減少

→ 高血圧者の減少

→ メタボ該当者・
予備群の減少

→ 脳血管疾患等生活習慣
病の重症化予防

→ 早世の減少・健康寿命の
延伸・医療費の抑制

主に働き盛り世代の

野菜摂取量の増加・食塩摂取量の減少

そうざいでベジプラス

ベジプラスサポーターが、店舗の惣菜売り場で下記の基準を満たした惣菜や弁当を提供し、野菜料理をプラス（選択）しやすい環境を整える

11月

【ベジプラスサポーター】

スーパー、コンビニエンスストア等

【実施内容】

下記基準を満たしたものにロゴマーク使用

<基準>

(そうざい) 野菜 70g以上

調味塩分パーセント0.9%以下

(弁当) 野菜120g以上、食塩3g未満

* 野菜は加熱調理前の重量、いも、きのこ、海藻も含む

ベジプラス&塩ecoキャンペーン

県機関及びベジプラスサポーターが、店舗の惣菜又は野菜売り場、食堂、健康イベント等において、野菜摂取や減塩の意識を高めるキャンペーンを行う

11月

【ベジプラスサポーター】

スーパー、コンビニエンスストア、企業（食品メーカー、給食委託会社等）、飲食店、野菜直売所、関係団体等

【実施内容】

- 下記のいずれかを行う。
- ①ポスターやのぼり、ポップ等の掲示やフードモデル等の展示
 - ②計量、野菜クイズ等の体験
 - ③リーフレットやレシピ配布

グッズやレシピの作成

- グッズ製作 10月
- ・ロゴマーク・シール
- ・ポスター・ちらし
- ・店舗掲示物
- ・のぼり
- レシピ制作

広報・アンケート

- 情報誌 10月～
- WEBページ
(情報・アンケート)
- SNS
(インスタグラム・ツイッター)
- デジタルサイネージ
(仙台駅・長町駅等)

野菜をプラスしやすい食環境整備

“ベジプラス&塩eco” を目に触れさせる多様な情報発信